



2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年2月14日

上場会社名 株式会社共和コーポレーション 上場取引所 東
コード番号 6570 URL <https://www.kyowa-corp.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 宮本 和彦
問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画室長兼経理部長 (氏名) 戸田 慎也 (TEL) 026(227)1301
四半期報告書提出予定日 2024年2月14日 配当支払開始予定日 ー
四半期決算補足説明資料作成の有無：無
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	10,746	18.1	764	35.5	776	38.6	436	35.9
2023年3月期第3四半期	9,100	20.5	564	467.6	559	424.5	321	776.8

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 453百万円 (49.3%) 2023年3月期第3四半期 304百万円 (1,141.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	73.36	72.98
2023年3月期第3四半期	53.99	53.77

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	13,067	3,745	28.7
2023年3月期	13,281	3,404	25.6

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 3,745百万円 2023年3月期 3,404百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	8.50	—	9.00	17.50
2024年3月期	—	10.00	—	—	—
2024年3月期（予想）	—	—	—	10.00	20.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,270	14.7	1,049	46.4	1,054	48.2	574	32.9	96.56

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期3Q	6,080,130株	2023年3月期	6,080,130株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	128,817株	2023年3月期	126,917株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期3Q	5,952,446株	2023年3月期3Q	5,953,072株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注記事項等については、添付資料P. 3「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
3. その他	10
継続企業の前提に関する重要事象等	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当社グループは「3つの楽しみ（顧客満足の楽しみ、一生懸命の楽しみ、実践と行動の楽しみ）」という経営理念のもと、お客様と私たち従業員の「楽しみ」創出のために、日々事業活動を推進しております。

当社グループの主力事業でありますアミューズメント施設では、依然として景品ゲームが好調に推移しており、全体の売上高を牽引しております。5月の新型コロナウイルス感染症の5類移行後は、全ての月で前年を上回るお客様にご来店いただいております、店舗は活気に満ちております。

コスト面におきましては、昨今の物価高による仕入れコストの増加等懸念材料はあるものの、生産性向上に向けた取組みを継続しており、適切にコントロールされております。

また将来の市場規模成長が見込めるeスポーツ分野におきましては、株式会社コナミアミューズメント主催の「BEMANI PRO LEAGUE -SEASON 3- beatmania IIDX（ビーマニ プロ リーグ シーズンスリー ビートマニア ツーディーエックス）」にて、当社グループが運営する「APINA VRameS（アピナ ブレイムス）」が見事優勝を果たし、2021年の初代チャンピオンに続いて2度目の王者に輝きました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間（2023年4月1日から12月31日まで）の当社グループの業績は、売上高は10,746,757千円（前年同期比18.1%増）、営業利益は764,821千円（同35.5%増）、経常利益は776,144千円（同38.6%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は436,669千円（同35.9%増）となりました。

当第3四半期連結累計期間における、セグメント別の概況は次のとおりであります。

① アミューズメント施設運営事業

アミューズメント施設運営事業におきましては、「明るい・安心・三世代」をテーマに、清潔な店舗づくりと丁寧な接客に取り組んでおります。

アミューズメント業界全体における景品ゲーム人気は今なお継続しており、引き続き景品ゲーム機の増台やバラエティ感溢れる景品の充実に向けております。また人気Youtuberとコラボした動画配信等を通じて、アミューズメント施設の「楽しさ」を継続して発信しており、潜在顧客層の取り込みを意識した宣伝活動にも取り組んでおります。

出退店につきましては、4月の「アピナ吉岡店」に続き、8月には宮城県で2店舗目となる「アピナ富谷店」を、9月には千葉県で5店舗目となる「アピナ津田沼店」を、また12月には愛知県で3店舗目となる「アピナ名古屋栄店」の計4店舗を新規出店し、2店舗を閉店しました。これにより、第3四半期連結会計期間末での総店舗数は61店舗となっております。12月に出店した「アピナ名古屋栄店」では、当社グループとして初となるカプセルトイコーナー「Capsule Pit（カプセルピット）」を新設し、景品ゲームとはまた一味違ったドキドキ感をお楽しみいただけます。

以上の結果、アミューズメント施設運営事業における売上高は9,636,103千円（前年同期比11.7%増）、セグメント利益（営業利益）は866,316千円（同0.1%増）となりました。

② アミューズメント機器販売事業

アミューズメント機器販売事業におきましては、アミューズメント業界全般で景品ゲームが好調なこともあり、引き続き景品ゲーム機及び景品の需要が増加しております。景品販売においては、ぬいぐるみやフィギュア、小型家電等、多岐にわたるジャンルが人気を博しておりますが、加えてスクイーズを使用したオリジナル景品等の販売にも積極的に取り組んでおります。

以上の結果、アミューズメント機器販売事業における売上高は482,290千円（前年同期比89.1%増）、セグメント利益（営業利益）は194,603千円（同8.4%増）となりました。

③ その他事業

その他事業とは、主に各種媒体を利用した広告代理店業や、当社グループが所有する不動産の賃貸業、並びに子会社である株式会社ブルームの商品販売等であります。ブルームの商品販売につきましては、海外及びECサイトでの物販に加え、国内直販店の販売が堅調に推移しております。

以上の結果、売上高は628,362千円（前年同期比183.0%増）、セグメント利益（営業利益）は164,232千円（前年同期はセグメント損失38,344千円）となりました。

（2）財政状態に関する説明

（資産）

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末と比較して213,920千円減少し、13,067,682千円となりました。この要因は、建物及び構築物（純額）が130,518千円増加したものの、商品が450,420千円減少したこと等によるものであります。

（負債）

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末と比較して554,713千円減少し、9,321,928千円となりました。この要因は、長期借入金が366,164千円増加したものの、支払手形及び買掛金が527,307千円減少したこと等によるものであります。

（純資産）

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末と比較して340,792千円増加し、3,745,754千円となりました。この要因は、利益剰余金が323,568千円増加したこと等によるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2023年11月10日に公表いたしました「2024年3月期第2四半期連結累計期間業績予想と実績値との差異及び通期連結業績予想の修正、並びに剰余金の配当（中間・増配）及び期末配当予想の修正（増配）に関するお知らせ」から変更はありません。

また、上記の連結業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,569,848	3,986,128
売掛金	654,207	645,050
有価証券	200,000	200,000
商品	619,968	169,547
貯蔵品	172,159	301,489
その他	322,940	885,240
流動資産合計	6,539,123	6,187,456
固定資産		
有形固定資産		
アミューズメント機器 (純額)	2,576,167	2,518,099
建物及び構築物 (純額)	1,290,748	1,421,266
工具、器具及び備品 (純額)	209,459	269,843
土地	857,977	858,501
その他 (純額)	53,907	48,652
有形固定資産合計	4,988,259	5,116,363
無形固定資産		
その他	45,382	40,442
無形固定資産合計	45,382	40,442
投資その他の資産		
投資有価証券	141,843	176,611
繰延税金資産	44,391	31,270
敷金及び保証金	1,326,115	1,296,955
その他	211,890	233,984
貸倒引当金	△15,402	△15,402
投資その他の資産合計	1,708,838	1,723,420
固定資産合計	6,742,480	6,880,226
資産合計	13,281,603	13,067,682

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,714,028	1,186,721
1年内返済予定の長期借入金	1,816,648	1,692,448
未払金	1,040,830	707,541
未払法人税等	231,520	162,773
賞与引当金	87,458	49,547
資産除去債務	—	1,238
その他	598,522	734,298
流動負債合計	5,489,007	4,534,569
固定負債		
長期借入金	3,821,076	4,187,240
資産除去債務	563,267	597,322
その他	3,290	2,796
固定負債合計	4,387,633	4,787,358
負債合計	9,876,641	9,321,928
純資産の部		
株主資本		
資本金	709,709	709,709
資本剰余金	504,832	504,832
利益剰余金	2,192,127	2,515,695
自己株式	△45,925	△45,925
株主資本合計	3,360,743	3,684,312
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	44,218	61,442
その他の包括利益累計額合計	44,218	61,442
純資産合計	3,404,962	3,745,754
負債純資産合計	13,281,603	13,067,682

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	9,100,208	10,746,757
売上原価	4,065,067	5,137,291
売上総利益	5,035,140	5,609,466
販売費及び一般管理費	4,470,588	4,844,644
営業利益	564,551	764,821
営業外収益		
受取利息	908	728
受取配当金	2,922	2,613
太陽光売電収入	4,377	5,065
受取保険金	—	11,454
その他	10,955	14,033
営業外収益合計	19,164	33,895
営業外費用		
支払利息	20,255	18,836
その他	3,475	3,734
営業外費用合計	23,731	22,571
経常利益	559,985	776,144
特別利益		
固定資産売却益	—	545
特別利益合計	—	545
特別損失		
減損損失	—	57,560
出資金評価損	18,391	—
特別損失合計	18,391	57,560
税金等調整前四半期純利益	541,593	719,129
法人税、住民税及び事業税	201,113	276,884
法人税等調整額	19,080	5,576
法人税等合計	220,193	282,460
四半期純利益	321,399	436,669
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	321,399	436,669

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	321,399	436,669
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△17,349	17,223
その他の包括利益合計	△17,349	17,223
四半期包括利益	304,050	453,893
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	304,050	453,893
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間（自 2022年4月1日 至 2022年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	アミューズ メント施設 運営	アミューズ メント機器 販売	計				
売上高							
北海道	87,657	—	87,657	—	87,657	—	87,657
東北	570,694	—	570,694	—	570,694	—	570,694
関東	2,518,608	255,044	2,773,652	128,485	2,902,137	—	2,902,137
甲信越	2,562,631	—	2,562,631	85,314	2,647,945	—	2,647,945
北陸	625,363	—	625,363	—	625,363	—	625,363
東海	1,698,301	—	1,698,301	—	1,698,301	—	1,698,301
近畿	451,202	—	451,202	—	451,202	—	451,202
中国	54,934	—	54,934	—	54,934	—	54,934
その他(注4)	53,706	—	53,706	—	53,706	—	53,706
顧客との契約から生じ る収益	8,623,098	255,044	8,878,143	213,799	9,091,942	—	9,091,942
その他の収益	—	—	—	8,265	8,265	—	8,265
外部顧客への売上高	8,623,098	255,044	8,878,143	222,065	9,100,208	—	9,100,208
セグメント間の内部売 上高又は振替高	—	—	—	5,666	5,666	△5,666	—
計	8,623,098	255,044	8,878,143	227,731	9,105,874	△5,666	9,100,208
セグメント利益又は損失 (△)	865,855	179,571	1,045,427	△38,344	1,007,082	△442,530	564,551

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業であり、広告代理店事業並びに玩具、雑貨等の企画、開発及び販売等の事業を含んでおります。

2. 調整額は、主に各報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. 「その他」は、各店舗に設置した自動販売機の受取手数料等の金額であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：千円）

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	アミューズ メント施設 運営	アミューズ メント機器 販売	計				
売上高							
北海道	93,398	—	93,398	—	93,398	—	93,398
東北	712,322	—	712,322	—	712,322	—	712,322
関東	2,854,353	482,290	3,336,643	491,095	3,827,739	—	3,827,739
甲信越	2,715,665	—	2,715,665	132,401	2,848,066	—	2,848,066
北陸	622,011	—	622,011	—	622,011	—	622,011
東海	1,839,805	—	1,839,805	—	1,839,805	—	1,839,805
近畿	499,197	—	499,197	—	499,197	—	499,197
中国	241,043	—	241,043	—	241,043	—	241,043
その他（注4）	58,306	—	58,306	—	58,306	—	58,306
顧客との契約から生じ る収益	9,636,103	482,290	10,118,394	623,496	10,741,890	—	10,741,890
その他の収益	—	—	—	4,866	4,866	—	4,866
外部顧客への売上高	9,636,103	482,290	10,118,394	628,362	10,746,757	—	10,746,757
セグメント間の内部売 上高又は振替高	—	502	502	2,859	3,361	△3,361	—
計	9,636,103	482,792	10,118,896	631,222	10,750,118	△3,361	10,746,757
セグメント利益	866,316	194,603	1,060,919	164,232	1,225,152	△460,331	764,821

（注）1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業であり、広告代理店事業並びに玩具、雑貨等の企画、開発及び販売等の事業を含んでおります。

2. 調整額は、主に各報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. 「その他」は、各店舗に設置した自動販売機の受取手数料等の金額であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

（固定資産に係る重要な減損損失）

「その他」セグメントにおいて、減損損失57,560千円を計上しております。

3. その他

継続企業の前提に関する重要事象等
該当事項はありません。